

主 題	管内の労働災害増加に歯止めをかけるべく災害防止団体へ文書要請を実施		
実施日	平成 25 年 1 月 18 日及び 25 日	実施場所	社団法人長崎県建設業協会 対馬支部及び壱岐支部
参加人員	対馬労働基準監督署長 (社)長崎県建設業協会 対馬支部 事務局長、壱岐支部副支部長等	主 催	対馬労働基準監督署
要請の目的（趣旨）			
<p>平成 24 年における当署管内の建設業における休業 4 日以上之死傷災害件数は、20 件（12 月末現在速報値 昨年比 42.9%増）と過去 5 カ年で最多となり、緊急経済対策による公共工事発注量の増大が見込まれる中、更なる発生増加が懸念されるため、一層の労働災害防止対策（特に作業内容に適応した作業方法の選択等）の徹底を図り、建設現場における労働災害発生に歯止めをかけることを目的に実施しました。</p>			
要請の概要			
<p>1．まず、平成 25 年 1 月 18 日、(社)長崎県建設業協会対馬支部を訪問し、同支部事務局長に対して要請文書を交付のうえ、平成 24 年の管内の建設業における労働災害発生状況、同発生状況や臨検監督等の結果を踏まえた労働災害防止対策（特に、作業内容に適応したより安全な作業方法の選択と作業方法の見直しの重要性について、最近発注が多い法面工事におけるモルタル吹き付け作業時の「親綱 2 本方式」等管内建設現場の好事例を示したもの）等について説明し、会員事業場に対する労働災害防止及び安全衛生管理の更なる徹底を要請しました。</p> <p>2．続いて、1 月 25 日、同協会壱岐支部を訪問し、副支部長に対して同様な要請を実施しました。</p> <p>3．本要請に対して、両支部からは、早急に会員事業場へ周知・徹底を図るとともに、労働災害防止に係る活動の強化を図る旨の回答もなされたところです。</p> <p>当署におきましては、今後も、同協会や他の労働団体等とも連携し、建設業における労働災害の撲滅に一層努めてまいりますので、各現場におかれても、再点検のうえ、安全最優先での施工をお願いいたします。</p> <p>なお、発注機関に対しても、今般、発注時の安全衛生の確保への配慮（工期の設定や必要な経費の積算等々）等について一層の協力依頼を行いました。</p>			